

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：農業委員会事務局

シート No.：128

作成日：2026. 6/3

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後 期 基 本 計 画	施策の大綱	—	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	—	農業委員会は、農業委員会に関する法律に基づいて市町村に置かれている行政委員会であり、市町村から独立して農地法に係る許認可及び農地の利用の最適化等の行政事務を行っています。 農地法許認可等に関する業務の執行が適正かつ法に基づき申請されているかどうかの判断を、農地を守る番人としての的確に対応をすることが重要となります。	・農地法許可申請等に係る実情調査を行うため、毎月一回、調査班を編成し、調査会及び総会において農業委員会の意思、意見、処分を適正に決定します。 ・「農業委員会活動の見える化」として農委だより「うえるかむ」の発行について、市民に興味を抱いてもらえる内容及び構成に重点をおきます。 ・許可申請等の受付、並びに相談業務に関しては適正な判断かつ迅速な処理が求められるため、法改正等に対応する専門知識の資質向上を図ります。
	施策	—		
	施策内容	—		
	その他、拠法令及び分野別計画等	農業委員会等に関する法律、農地法		
事務事業名	農業委員会活動事業			

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R 10 目標値		
①	調査会の実施 （R8・9・10）	当該月における農地法申請等の調査を各調査班（地区ごと）に分かれて実施します。	農業委員、農地利用最適化推進委員（回）	12	12	0 千円	千円
②	農業委員会総会の実施 （R8・9・10）	各調査会で調査された申請等を、総会において全て審査し適正に決定します。	農業委員（回）	13	12	0 千円	千円
③	「農委だより」の発行 （R8・9・10）	市民に興味を抱いてもらえるような表紙及び構成を考察し、編集委員と協議しながら発行します。	市民（回）	1	1	299 千円	千円
④	農地法等改正を含む説明会・講演会 （R8・9・10）	県等からの農地法に基づく説明会等に、専門知識の向上を図るため参加します。	受講者（人）	50	50	362 千円	千円
⑤						千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
農地利用集積、集約化	集積率：％	農地集積が進むと、地域全体の耕作放棄地の減少や農業生産性の向上が期待できる。	50%	52%		令和 14 年度 71. 6%
遊休農地面積	遊休農地面積：ha	遊休農地を解消すると、地域社会の活性化や、環境を守り、地域の安全性を高める助けになる。	31. 0ha	29. 9ha		令和 14 年度 30. 2ha

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト	
	☐ 活動	
	☐ 成果	
	☐ その他	